



南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子
思いやりのある子
かっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校だより
R3.7.8 No.24



○ブックトーク（5年生）

7月7日（水）、南条図書館の司書の方にきていただき、5年生を対象にブックトークを行いました。事前に選んだ2冊の本と、夏休みの課題図書4冊を紹介してくださいました。

～ 司書が選んだ2冊 ～ 『さやかちゃん』



転校生のさやかちゃんに声をかけられた2年生のしゅうと君は、なんだかドキドキ。さやかちゃんのことが気になって仕方がないけれど……。

初めて人を好きになる気持ちをみずみずしく描いた、ほっこりあたたかな気持ちになる絵本です。

もう1冊は、昨日6年生にも紹介した『世界がぐっと近くなるSDGsとボクラをつなぐ本』でした。また、夏休みの課題図書（5・6年生）として、

『エカシの森と子馬のポンコ』、『サンドイッチクラブ』、『おいで、アラスカ』、『オランウータンに会いたい』を紹介していただきました。

○南条ヤッシャカ音頭

7月7日（水）は3・4年生、8日（木）は5・6年生が、『南条ヤッシャカ音頭』を習いました。踊りを教えてくださったのは、『復活！南条夏祭り』実行委員会のメンバーの方です。

この『南条ヤッシャカ音頭』は、1984年（昭和59年）5月20日、南条町3村合併30周年記念として作られました。南条町を紹介した軽いテンポの曲で、誰もが簡単に踊れる親しみやすい曲です。歌詞には、杣山、日野川、龍神太鼓、（上野）はねそおどり、七福神（祭り）が出てきます。（※現在の南越前町は、2005年（平成17年）1月1日に南条町・今庄町・河野村が合併して誕生しました。それまでの南条小学校の住所は、南条町東大道でした。）

短い時間でしたが、子どもたちはすぐに振り付けを覚え、上手に踊ることができるようになりました。（さすがです！！）

ぜひ、地元（南条地区）のことに興味をもち、ふるさとを愛する心が育って欲しいです。



『復活！南条夏祭り』について

16年ぶりに地元南条の夏祭りを復活させようと、地元の有志が計画しています。

実施日：8月21日（土） 10:00～21:00 会場：レインボーパーク南条

内容・・・ダンスパフォーマンス、花ハス浴衣コンテスト、南条ヤッシャカ、スカイランタン、龍神太鼓、各種ブース など

8月22日（日） 8:00～ 夏祭り翌日ごみ拾いボランティア活動

コロナ禍ということもあり、いろんな行事が中止されています。そうした中で、地元の若い力（本校の卒業生たち）が、南条地区を盛り上げようと奮闘しています。

○ブックトーク（2年生）

7月8日（木）、南条図書館の司書の方に来ていただき、2年生を対象にブックトークを行いました。事前に選んだ2冊の本と、夏休みの課題図書4冊を紹介してくださいました。

～ 司書が選んだ2冊 ～



『あのね』

落ちていた車を拾ったチッチ。探しているトビーに聞かれて、思わず、「知らない！」と嘘をついてしまいます。明日こそ返そうと、「あのね。」と本当のことを言おうとするのですが…。

拾った車のおもちゃを自分のものにしたいと、嘘をついてしまったチッチ。誰もが経験する幼い心の悩み、とげがささったような心の内を描きます。



『あたし、うそついたら』

ルースは、小っちゃなものが、大好き。小っちゃければ、小っちゃいほどいい。ある日校庭で、とても小さなカメラを拾い、大喜び。でも、それは友だちの落とし物でした。ルースは、誕生日の贈り物だと、とっさに、嘘をついてしまいます。ルースは、本当のことを言う、勇気を出せるのでしょうか…。

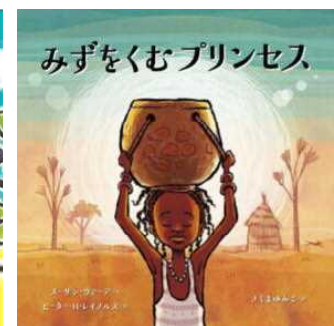
～ 夏休み課題図書（1・2年生）～



『あなふさぎのジグモンタ』



『そのときがくるくる』



『みずをくむプリンセス』



『どこからきたの？おべんとう』